地 区 概 況

地区名	第一

1．基本情報

◇人口　5,555人

- 0～14歳　534人 ／ 10%　(12.2%)
- 15～64歳　3,003人 ／ 54%　(57.8%)
- 65歳以上　2,018人 ／ 36%　(30.0%)
- 昼夜間人口比　112%　(102%)
- 1人世帯率　42%　(27%)

※()内は市平均

◇世帯数　2,794 世帯

- 1世帯あたり人口　1.99人／世帯　(2.29人/世帯)

※()内は市平均

◇面積　3.47km²

- 人口密度　1,601人／km²　(445.7人/km²)

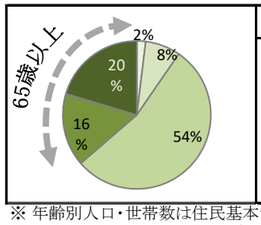
※()内は市平均

◇総建物数　3,270棟

- 旧耐震基準建物　2,131棟
- 新耐震年代の割合　35%　(47%)

※()内は市平均

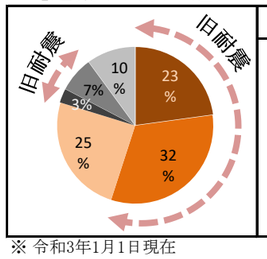
【年齢別人口】



区分	人数
0～3歳	107
4～14歳	427
15～64歳	3,003
65～74歳	887
75歳以上	1,131

※ 年齢別人口・世帯数は住民基本台帳(令和3年4月1日)参照。
※ 昼夜間人口・1人世帯率は国勢調査(平成27年)と経済センサス・基礎調査(平成26年)参照。

【建築年代別木造非木造建物】



区分		建築年	棟数
■	木造	S35年以前	747
■	木造	S36年～S55年	1,051
■	木造	S56年以後	810
■	非木造	S45年以前	95
■	非木造	S46年～S55年	238
■	非木造	S56年以後	329

※ 令和3年1月1日現在

◇位置

【町丁目・大字】

茂菅、(小鍋)、西長野、西長野往生地、新諏訪一丁目、新諏訪二丁目、長野往生地、長野桜枝町、長野狐池、長野花咲町、長野横沢町、長野西町、長野上西之門町、長野西之門町、長野栄町、長野立町、長野若松町、長野旭町、長野長門町

※( )は他管内にもある区域

2．地域の取り組み

3．防災関連施設

◇災害対策本部(支部)

設置場所	長野市役所

◇要配慮者利用施設

保育園(認定子ども園含む)	加茂保育園
幼稚園	パドマ幼稚園
児童福祉施設	加茂児童センター,加茂子どもプラザ
障害者福祉施設	さくらアパート,第2さくらアパート,宮崎コーポ,さくらハイツ,プレジュール城西,サンライズフジ,ハイツ・ニューヤマシナ,みどりの家,きぼうの家,さちの森,AACサポート,さくら工房"ちゃーちゃ",あすなろ,ねばぁぎぶあっぷ,むすびの森ワーク西長野,エスサービスさくら,さくら会短期入所
高齢者福祉施設	茂菅いこいの家,ハートネット桜枝町,デイサービス西長野,デイサービスセンターながでんハートネット桜枝町,グループホーム新諏訪
その他の施設	旭寮

◇防災備蓄倉庫

	非常食(食)	飲料水(ℓ)	トイレ(基)	毛布類(枚)	その他
中央消防署	0	0	0	100	○
西長野拠点倉庫	4,650	0	0	0	○
西部中学校	70	0	2	50	○
加茂小学校防災倉庫	2,960	408	6	80	○

◇水防倉庫等

水防倉庫	0箇所	消防団詰所	1箇所	消防団器具置場	1箇所

◇公民館

公民館	城山公民館第一地区分館

4. 避難所・避難場所

施設名	避難所(屋内)収容人数(人)	避難場所収容人数(人)	適性				広域避難場所
			洪水等	土砂災害	地震	大規模な火事	
長野市立加茂小学校	435	3,330	○ グラウンド除く	○	○	×	
信州大学教育学部グラウンド	0	7,100	○	○ 北西の一部除く	○	×	
ひまわり公園	0	2,617	○	○	○	×	
長野市立西部中学校	832	3,904	○	○	○	×	
長野市立城山小学校	688	4,533	○ 体育館除く	○	○	×	
城山公園	0	24,300	○	○ 南東の一部除く	○	○	○
長野県長野西高等学校	0	8,193	○	○ 第2体育館	○	×	
長野県長野商業高等学校	0	13,940	○	○	○	×	
県庁本館北側広場(憩いの広場)	0	794	×	○	○	×	
後町ホール(中部公民館分室)	114	114	×	○	○	×	
長野県立大学後町キャンパス運動場	0	1,000	×	○	○	×	
セントラルスクゥエア	0	2,160	×	○	○	×	

施設名	避難所(屋内)収容人数(人)	避難場所収容人数(人)	適性				広域避難場所
			洪水等	土砂災害	地震	大規模な火事	

※1 避難所の収容人数は一人当たり3㎡、避難場所の収容人数は一人当たり2㎡で算出

5. 孤立集落(地震)

集落名	想定地震	
	長野盆地西縁断層	糸魚川-静岡断層(全体)
茂菅	●	●

集落名	想定地震	
	長野盆地西縁断層	糸魚川-静岡断層(全体)

集落名	想定地震	
	長野盆地西縁断層	糸魚川-静岡断層(全体)

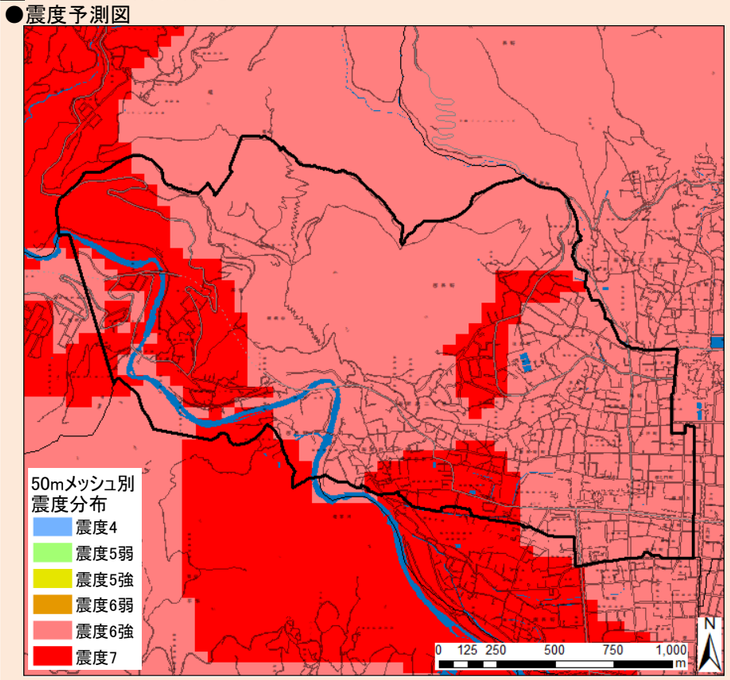
※ ●は地震により孤立する可能性あり

防災アセスメント調査（地震）

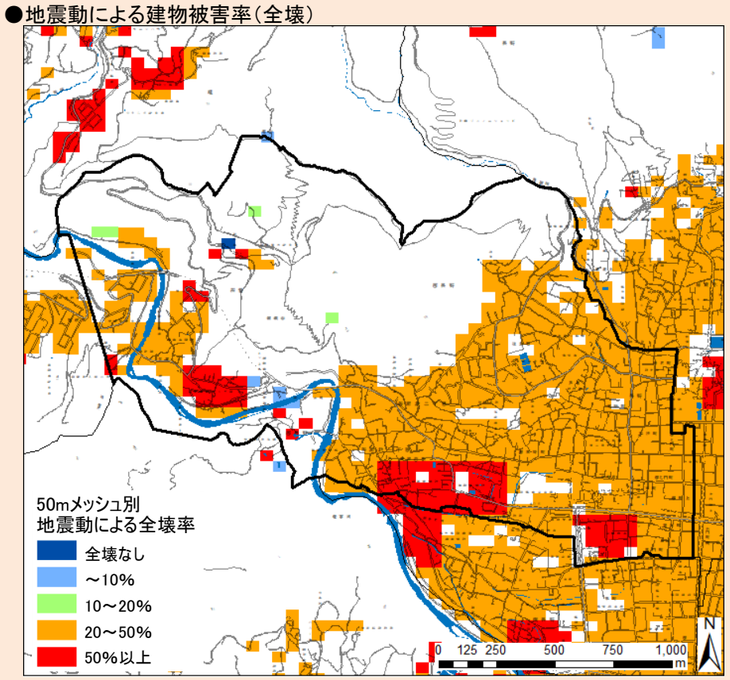
地区名	第一

■長野盆地西縁断層

●震度予測図



●地震動による建物被害率（全壊）



●地震被害予測結果

▼地震動

震 度	震度６強～震度７

▼建物被害

全壊	1,138棟	34.8%
半壊	441棟	13.5%

▼火災被害数（冬の18時の場合）

全出火件数	3件	0.1%
炎上出火件数	2件	0.1%
残出火件数	1件	0.0%
焼失棟数	874棟	26.7%

▼人的被害（冬の18時の場合）

死　　者	74人	1.3%
負 傷 者	291人	5.2%
重 傷 者	210人	3.8%
自力脱出困難者	204人	3.7%
避難者（1日後）	3,514人	63.3%
避難者（2日後）	3,927人	70.7%
避難者（1週間後）	3,810人	68.6%
避難者（1ヶ月後）	3,774人	67.9%

▼ライフライン被害

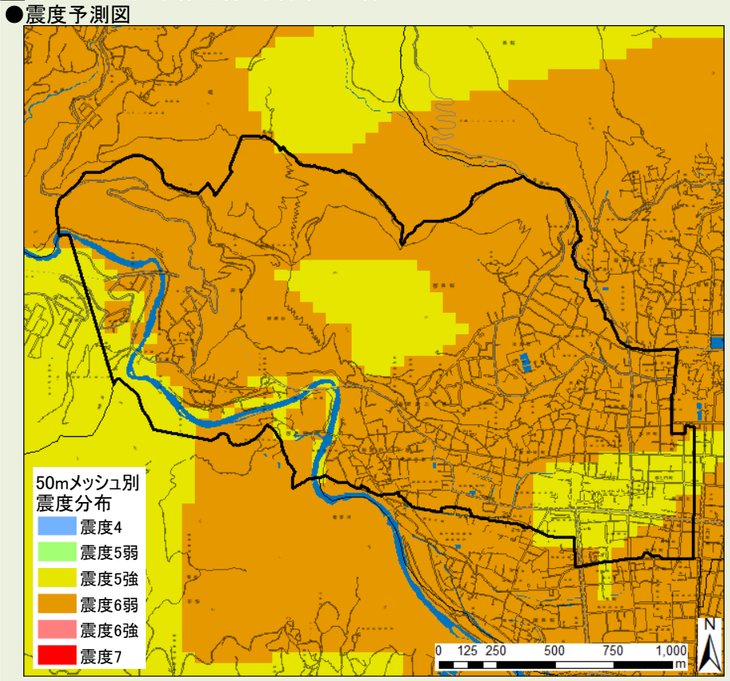
上水道管被害	20箇所	
都市ガス停止戸数（直後）	201戸	

▼被害の様子

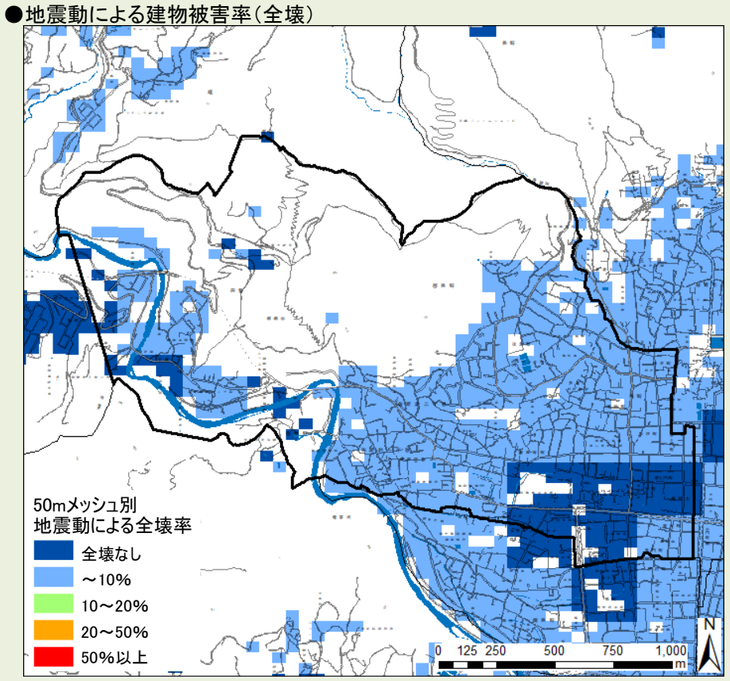
最大震度7の強い揺れや土砂災害、また古い木造建物が多いことから、全壊建物約1,140棟（全壊率約35%）、74名の死者が予測される。冬18時の想定では、延焼火災による被害が予測される。

■糸魚川-静岡構造線断層帯（全体）

●震度予測図



●地震動による建物被害率（全壊）



●地震被害予測結果

▼地震動

震 度	震度５強～震度６弱

▼建物被害

全壊	28棟	0.9%
半壊	170棟	5.2%

▼火災被害数（冬の18時の場合）

全出火件数	0件	0.0%
炎上出火件数	0件	0.0%
残出火件数	0件	0.0%
焼失棟数	0棟	0.0%

▼人的被害（冬の18時の場合）

死　　者	2人	0.0%
負 傷 者	20人	0.4%
重 傷 者	2人	0.0%
自力脱出困難者	2人	0.0%
避難者（1日後）	86人	1.5%
避難者（2日後）	574人	10.3%
避難者（1週間後）	364人	6.6%
避難者（1ヶ月後）	250人	4.5%

▼ライフライン被害

上水道管被害	6箇所	
都市ガス停止戸数（直後）	0戸	

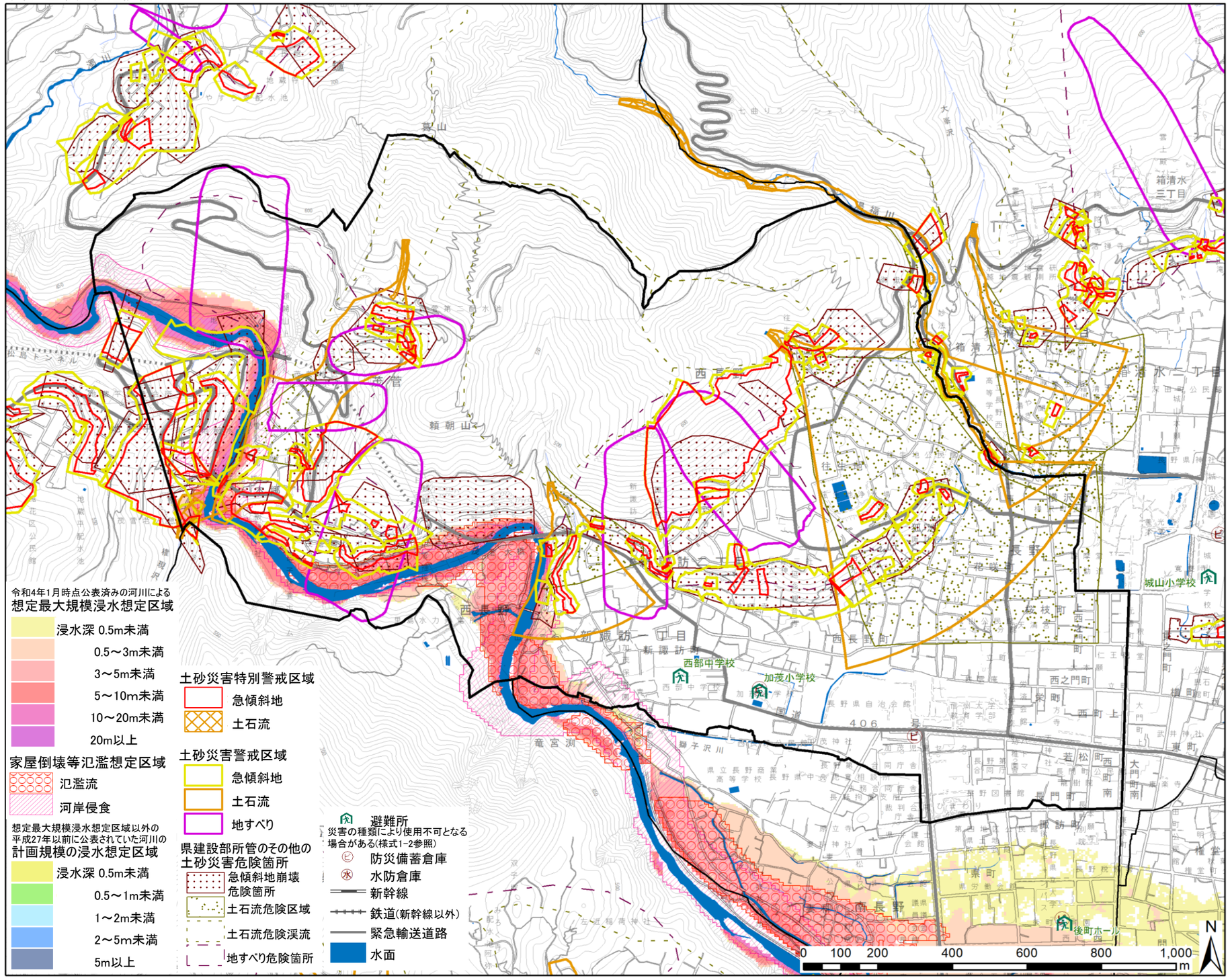
▼被害の様子

最大震度6弱の揺れと土砂災害、また古い木造建物が多いことから、全壊建物28棟（全壊率約1%）、2名の死者が予測される。

防災アセスメント調査（水害・土砂災害）

地区名	第一

●水害・土砂災害危険箇所



▼土砂災害警戒区域

土石流	4箇所
急傾斜地	22箇所
地すべり	2箇所

▼土砂災害特別警戒区域

土石流	4箇所
急傾斜地	22箇所
地すべり	―

▼土砂危険箇所（県建設部所管）

土石流	3箇所
急傾斜地	20箇所
地すべり	2箇所

▼浸水想定区域

想定最大規模	最大10.0m

▼孤立可能性のある集落

茂菅	

▼災害履歴

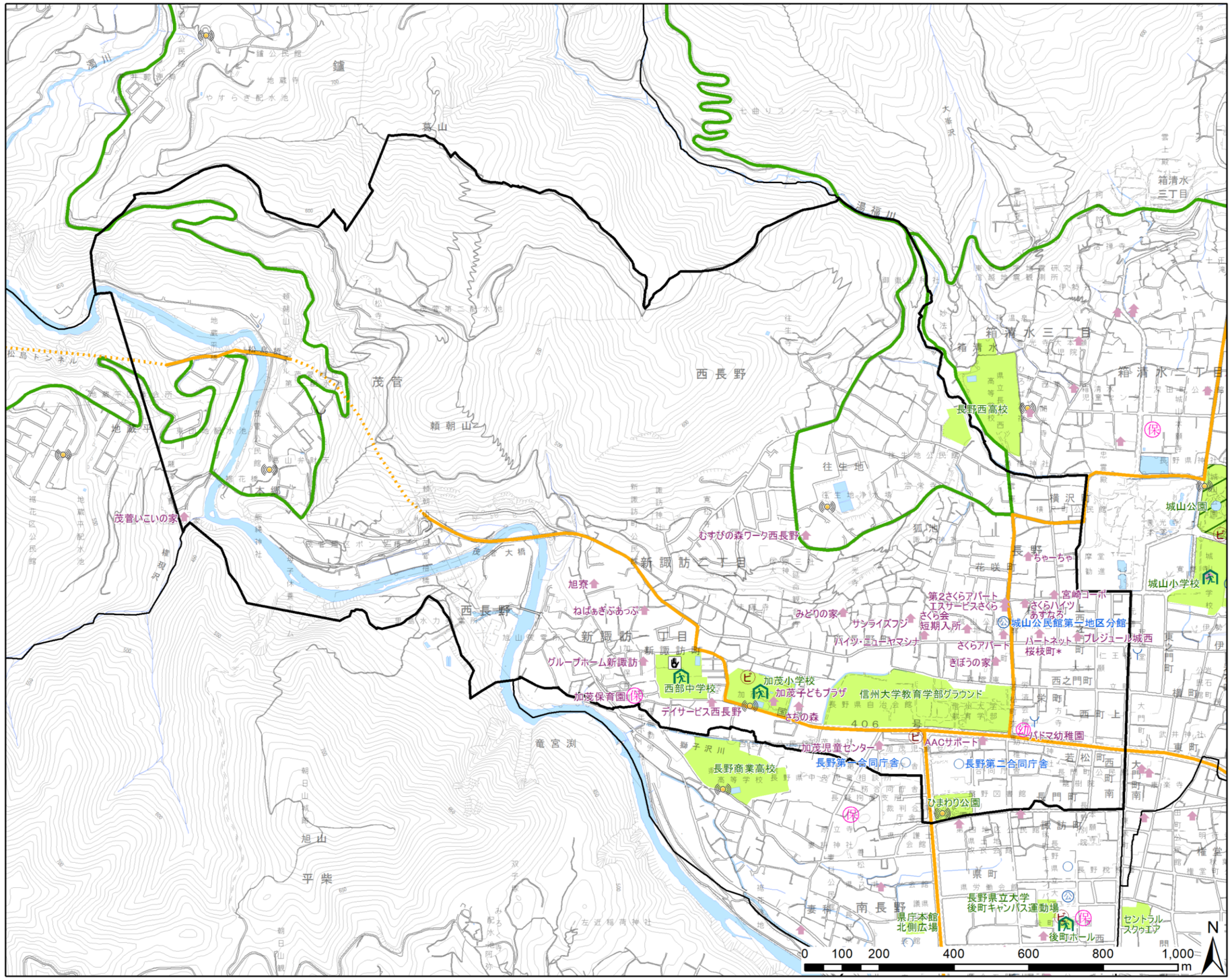
▼防災課題

地区内ほぼ全域に、土砂災害の警戒区域、危険箇所があり、警戒が必要である。早期避難への対応が課題である。

土砂災害により茂菅で孤立の可能性があり長期避難への対応が必要である。

西部では裾花川のはん濫により最大10.0m程度の浸水が想定されており、安全な避難が課題である。

※ 最大規模浸水想定区域はおよそ1000年に1回の確率の最大規模降雨による浸水状況をシミュレーションで求めたもので、令和4年1月末公表済みの結果について全て重ね合わせたものです。その他の計画規模浸水想定区域は最大規模浸水想定区域にかからない中小河川においておよそ100年に1回の確率の降雨による浸水の状況をシミュレーションで求めたものです。想定される浸水が実際と異なる場合があります。

防災関連施設位置図

地区名	第一